令和４年度　学校だより（No.１）　　令和４年４月７日

４月号

鳥が丘

横浜市立鳥が丘小学校

一致団結　憧れた未来へ

～子どもとともに「わくわく」を！～

校長　　松﨑　由里子

令和４年３月18日。桜の花がほころび始め、冬のような寒さの中ではありましたが、天気も何とか持ちこたえ、第42回卒業証書授与式を行いました。今年度も、残念ながら各家庭１名の保護者のみとし、来賓、在校生の参加を見送りました。在校生代表の５年生は、卒業式の当日の代わりに、予行練習に参加しました。卒業生の迫力ある歌、短いながらも心のこもった呼びかけに、「鳥肌が立った。」「鳥小を支えていく思いがすごく伝わってきた。」との感想をもったことを話してくれました。卒業生を見つめる目は真剣そのもの。「限界突破　一致団結」の学年目標の下、「一番星のそばにある『憧れた未来』」をめざした卒業生の思いを教職員とともに受け止めた新６年生の姿が頼もしく映りました。

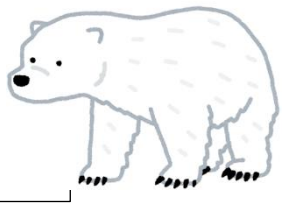
むかしばなし・わくわく

あるひ　かみさまが　いいました
みんなに　すきな色のふくを　あげよう
しろくまは　わくわくしました
青もみどりもきれいだし　赤も黄色もすきだ
まっ黒もカッコいい　紫もすてきだな

しろくまは　まいにち　わくわくしました
あんまりわくわくして　虹色の夢をみました
あんまりわくわくして　決められませんでした
そのうち　しろくまは気がつきました
この　わくわくは　すてきだぞ
この　うれしさは　たまらんぞ

そこで　しろくまは
しろいままで　いることにしました
わくわくのままで　いることにしました
だからいまでも　しろくまは　まっしろ

くどうなおこ『ふくろうめがね』より



さて、保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。84名の新１年生を迎え、今年度は、全校児童545名となりました。そして私は、鳥が丘小学校の校長４年目となりました。齊藤哲之副校長と５名の新しい教職員を迎え、新年度をスタートします。「つばさひろげ、自分で自分の生き方を切り拓いていく鳥が丘の子」の育成を目指し、引き続き「子どもの思いや願いを大切にした教育活動」を進めます。今年度のテーマは、「子どもとともに『わくわく』を！」。いつ終わるとも分からないコロナ禍だからこそ、質の高い豊かな体験を大切に、未来に憧れをもつことのできる心を育てていきたいと考えています。

最後に、尾澤佳彦副校長をはじめとして、この春本校を離退任された教職員の皆様におかれましては、鳥が丘小学校のために、長きにわたりご指導ご支援をいただき、ありがとうございました。新しく鳥が丘小学校の一員になった教職員とチームとなって、子ども一人ひとりの思いを受け止め、一緒にわくわくしながら、日々の教育活動に当たります。地域、保護者の皆様、どうぞ、これまでに引き続き、ご理解、ご支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。